

(公財) 日本非営利組織評価センター
アンケート調査結果
2022年度版

- ベーシックガバナンスチェック (P.5)
- アドバンス評価・グッドガバナンス認証 (P.17)



2つの評価・認証制度

基本の信頼

ベーシックガバナンス チェック

寄付をするなら

アドバンス評価・ グッドガバナンス認証

評価者	JCNE事務局員	JCNE事務局員 専門の評価員 グッドガバナンス認証審査委員会
評価方法	セルフチェック 書面評価	書面評価 訪問評価（オンライン可）
評価期間	約1ヵ月半	約4か月～1年間
書類提出	約15種類	約35種類
評価料	※現在は普及期間のため、無料で提供	
メリット	評価確定通知の発行 評価結果の公開	グッドガバナンス認証書・マーク の発行 認証団体の公開

2つの評価・認証制度（累計）

ベーシックガバナンス チェック

評価結果公開数

364

評価結果確定数

679

申し込み数

928

アドバンス評価・ グッドガバナンス 認証

認証数

81

57%

評価実施数

123

申し込み数

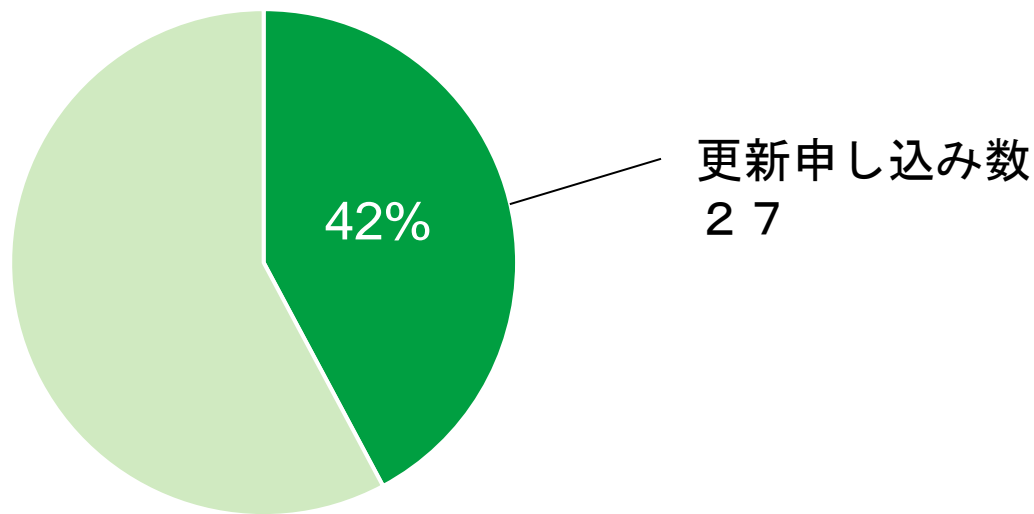
143

※制度発足から2023年3月末時点の累計回数。2回評価を受けている更新団体があるため、今回より団体数ではなく回数で集計。



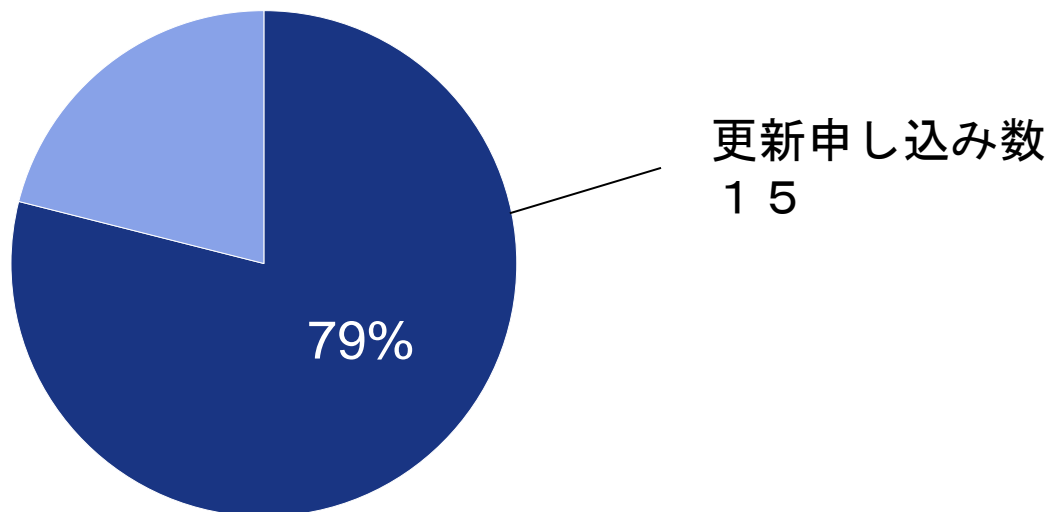
2つの評価・認証制度（2022年度更新率）

ベーシックガバナンス チェック




※2022年4月～2023年3月末までに評価の有効期限を迎え、かつグッドガバナンス認証団体ではない更新対象団体のうち、更新申し込みがあった団体数を算出。

アドバンス評価・ グッドガバナンス 認証



※2022年4月～2023年3月末までに認証の有効期限を迎えた更新対象団体のうち、更新申し込みがあった団体数を算出。





ベーシックガバナンスチェック アンケート調査結果

【集計対象】

2022年4月1日～2023年3月31日評価確定団体



ベーシックガバナンスチェック

■ ベーシックガバナンスチェックとは：

日本非営利組織評価センターが提供する、ベーシック評価基準23項目（※）に基づく簡易的な組織評価です。非営利組織の組織運営について、法令・定款に基づいた基本的なガバナンスが適切に行われているかどうかを評価するものです。

ベーシック評価基準のうち項目1～8については、被評価団体から提出された団体情報と書類をもとに第三者評価を行います。項目9～23については被評価団体のセルフチェック回答をもとに判断します。

※ 2023年4月にベーシック評価基準の改訂を行いました。

■ 評価対象法人格：

特定非営利活動法人（認定含む）／一般社団・財団法人（非営利型）／公益社団・財団法人／社会福祉法人

■ 今回の調査概要とその目的：

ベーシックガバナンスチェックの評価が確定した団体にアンケートフォームを送付し、評価制度の満足度を調査しました。今回は、2022年度のKintoneへのシステム移行開始から、2022年度終了時までには評価を確定した団体を対象としました。



ベーシックガバナンスチェック

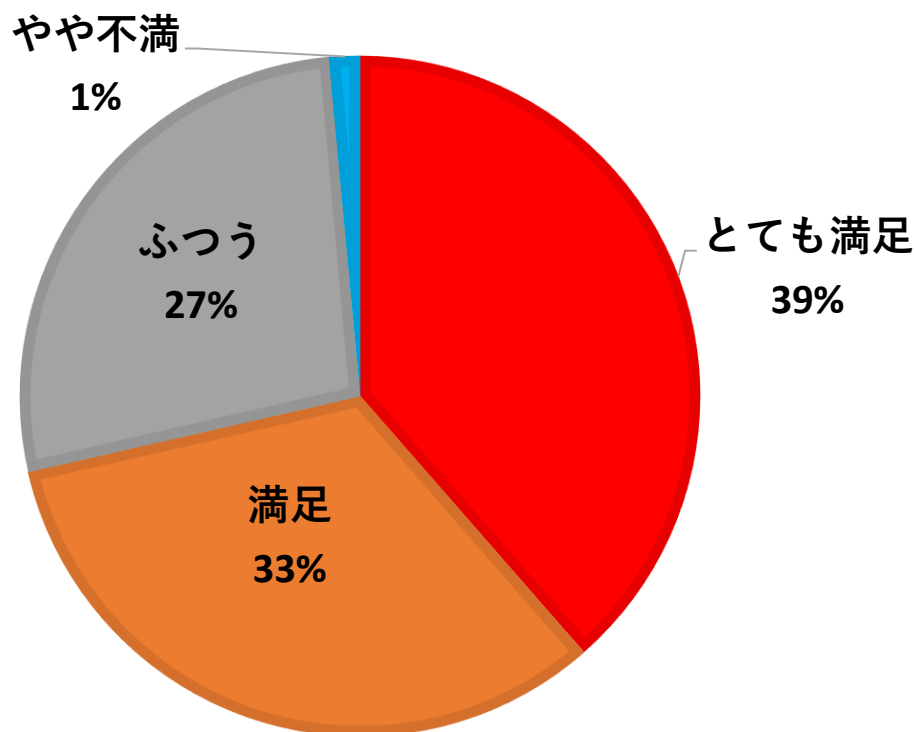
- 集計対象：
2022年4月1日～2023年3月31日までに評価が確定した283団体。
- アンケート回収方法：
評価結果の連絡とともにアンケートフォームのURLをメールで送信し、アンケートフォーム上で回答いただきました。

評価確定団体数	283
アンケート回答件数	70
アンケート回収率	25%



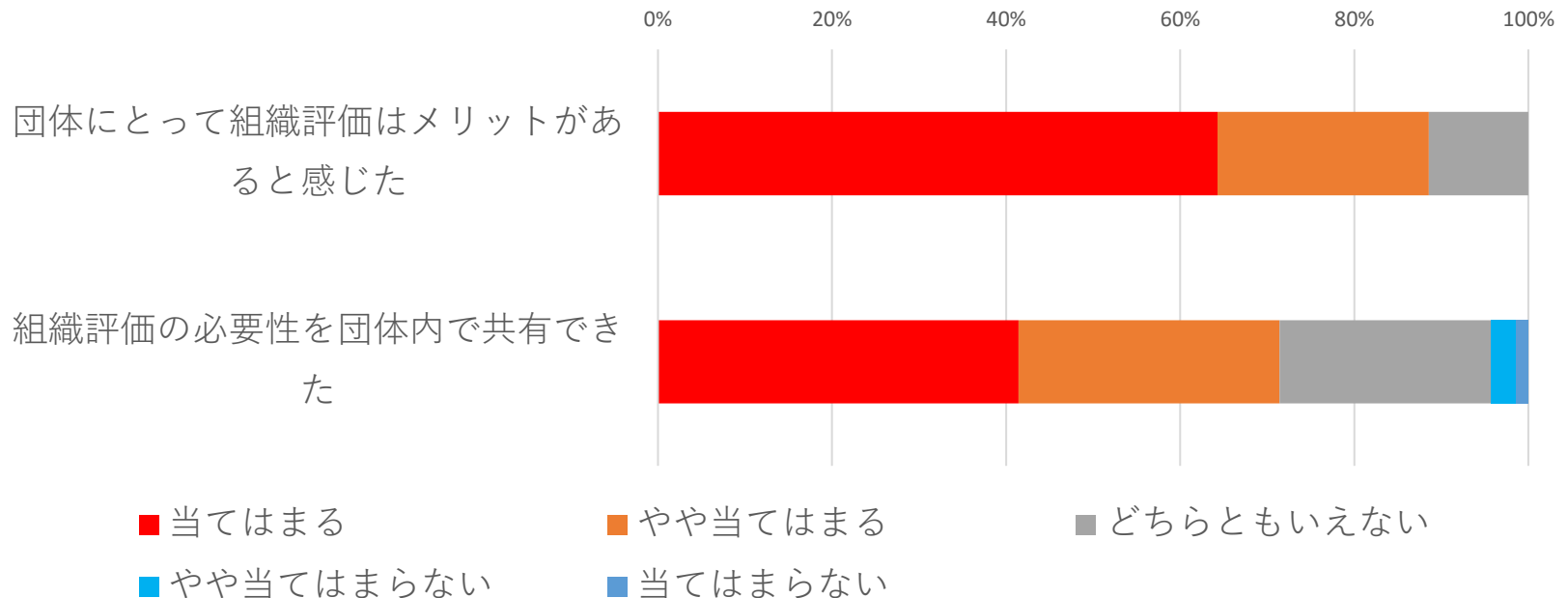
問：ベーシックガバナンスチェックを受けた満足度について教えてください [全体的な満足度]

- 今回の評価について**72%の団体**が「とても満足」「満足」と回答しています。
- 「やや不満」の回答が1件ありました。（理由の記載なし）
「不満」の回答はありませんでした。



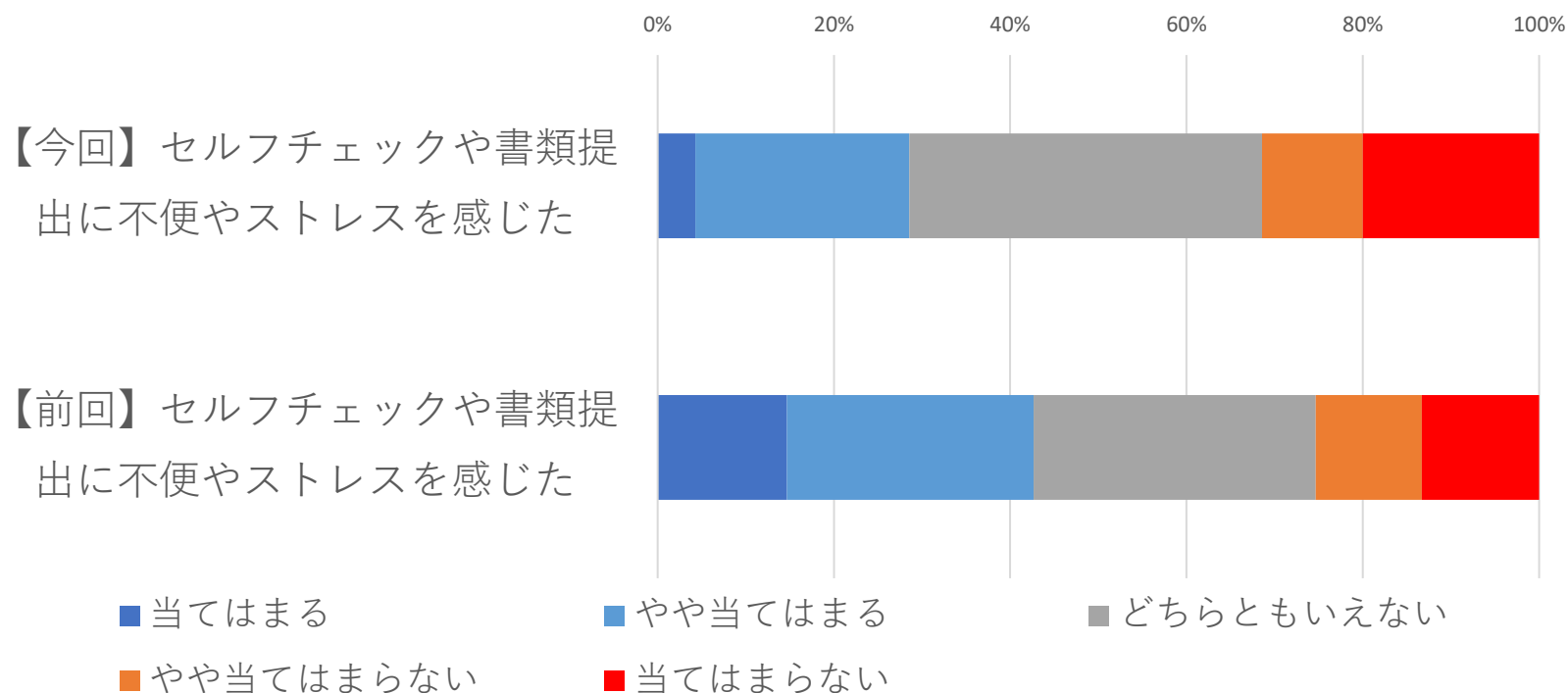
問：ベーシックガバナンスチェックについて当てはまるものをお答えください

- 今回の評価について **89%**の団体が「**団体にとってメリットがある**」と回答しています。
- **71%**の団体が組織評価の必要性を「**団体内で共有できた**」と回答しています。
- 担当者レベルではなく、**組織全体にとってこの機会を活かした**と感じています。



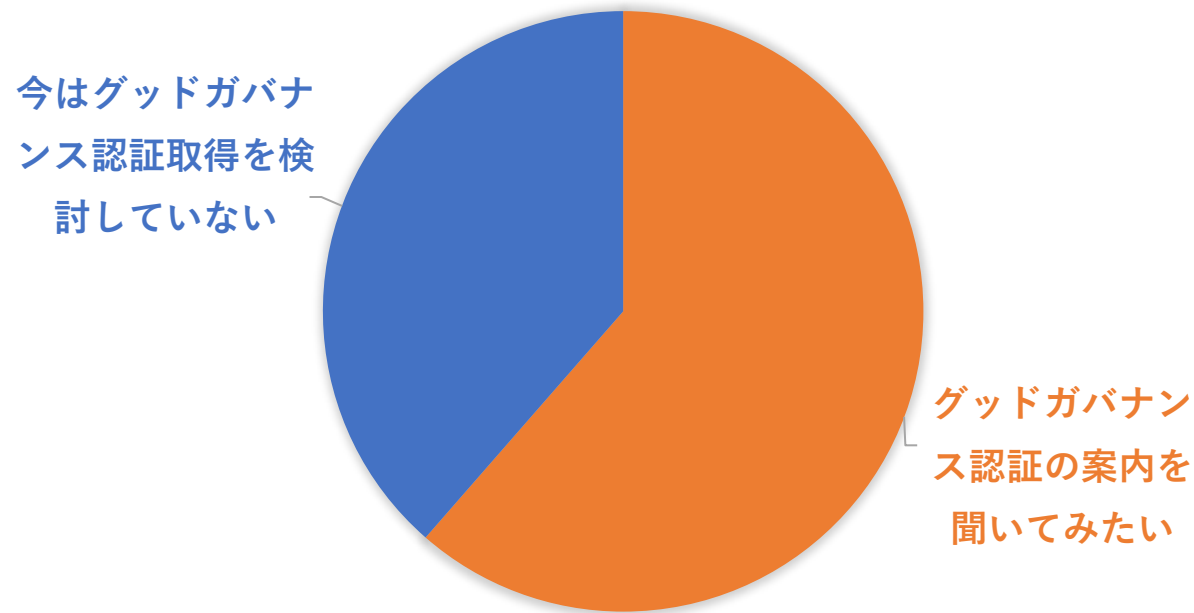
問：ベーシックガバナンスチェックについて当てはまるものをお答えください

- 「不便やストレスを感じた」と回答している団体は2021年度の43%から**29%に減少しました。**
- 評価の流れ全体をシステム化によって改善し、**不便やストレスを軽減できました。**



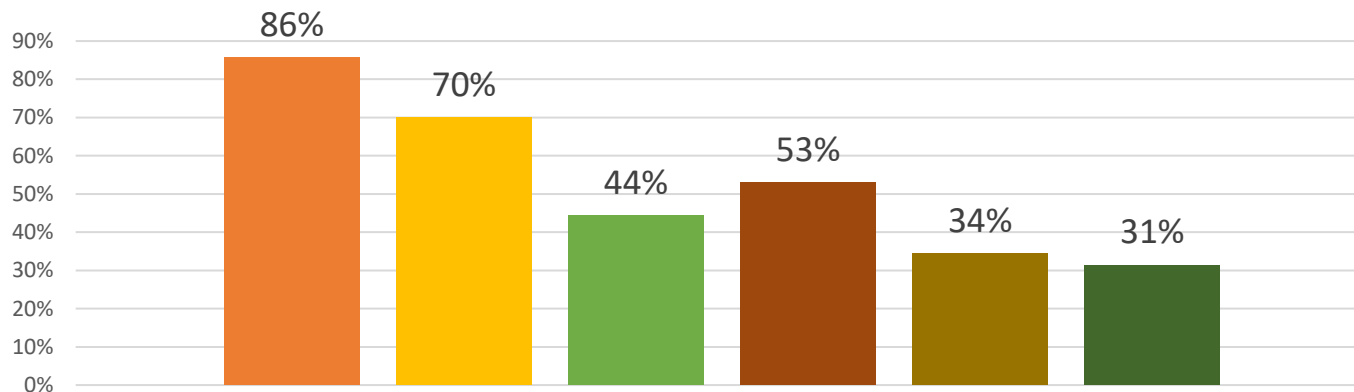
問：グッドガバナンス認証（アドバンス評価）のご案内をお送りしてもよろしいですか？

- ベーシックガバナンスチェックを受けた団体の**60%以上**が、グッドガバナンス認証（アドバンス評価）への**ステップアップ**を検討しています。



問：ベーシックガバナンスチェックを受けたことを誰にアピールしたいですか？（※複数回答）

- **8割以上の団体が「助成財団・企業」に、7割の団体が「寄付者や支援者の方々」に評価結果をアピールしたい**と考えています。
- また半数以上の団体が「行政・役所」にもアピールしたいと回答しています。
- **不特定多数・参加者・受益者の方々よりも、資金提供者にアピールしたい**と考えていることがわかります。



問：ベーシックガバナンスチェックを受けた感想をご自由にご記入ください

ベーシックガバナンスチェックを実際に受けた団体のご感想を紹介します

2度目の評価。更新して良かったです

更新を受けて更に改善すると良い点が具体的にわかり、次に何をすればよいか明確になった点が非常にありがたかったです。
今後ともよろしく願っています。



今回は更新をしたが、2年経って忘れていくことも多々あり、普段当たり前に行っていることを見直す良い機会となった。
「現状満たしていない」項目が1件あったので、今後の活動で改善していこうと思う。



問：ベーシックガバナンスチェックを受けた感想をご自由にご記入ください

ベーシックガバナンスチェックを実際に受けた団体のご感想を紹介します

申請がラクになりました

初回に比べ書類提出の負担が軽くなって助かりました。また、今回、普及期間ということで無料で受けられたこともありがたかったです。
基準を満たしていない点、改善すべき点を指摘くださり、今後の運営に役立てることができました。次回の評価では改善点がないよう努めたいと思います。



更新でしたが、思ったよりスムーズに完了して助かりました。



問：ベーシックガバナンスチェックを受けた感想をご自由にご記入ください

ベーシックガバナンスチェックを実際に受けた団体のご感想を紹介します

第三者評価を受ける大切さがわかりました

第三者に評価してもらう大切さはもちろん、セルフチェックによって自分たちの達成度、何が欠けているのかについて可視化できた。足らざるを補っていくインセンティブを与えていただいた。



組織評価をしてもらうことで、改めて当団体組織をチェックできました。評価表をダウンロードして開くときはドキドキしましたがホッとしました。またコメントでのこうした方がイイよというアドバイスも今後団体の成長に役立つと感じています。ありがとうございました。



ベーシックガバナンスチェックとは？

— WHAT'S GOVERNANCE CHECK ? —

法令・定款に基づいた基本的なガバナンスが適切に行われているかどうかを評価します。
また、情報開示に積極的な透明性の高い団体であることを社会へアピールできます。

3つのメリット

助成金の申請 でアピール

休眠預金やモバイル・コミュニケーション・ファンドをはじめとした12助成機関・23助成プログラム・助成金額合計519億円※。

ガバナンス解説資料 をプレゼント

評価受診後に、今後の組織運営のヒントとなる解説資料を贈呈。

第三者評価の 結果通知まで1ヶ月

簡易なシステムで申請、受診からすぐに結果が分かります。

↓ 申請マニュアルをダウンロード



CLICK !

お問い合わせ先

(公財)日本非営利組織評価センター ベーシックガバナンスチェック担当宛

E-mail : check@jcne.or.jp





アドバンス評価 アンケート調査結果

【集計対象】

2022年4月1日～2023年3月31日評価確定団体



■ アドバンス評価とは：

日本非営利組織評価センターが提供する、アドバンス評価基準27項目（※1）に基づく提出書類による書面評価・ヒアリングによる訪問評価を組み合わせた評価です。

訪問評価では、専門的な知識を有するアドバンス評価員・日本非営利組織評価センター事務局が約3時間のヒアリング（※2）により、細かい運営状況を聞き取ります。

※1 2023年4月にアドバンス評価基準の改訂を行いました。

※2 2023年4月現在、団体事務所への訪問とオンライン（ZOOM）を組み合わせたヒアリングを実施しています。

■ 評価対象法人格：

特定非営利活動法人（認定含む）／一般社団・財団法人（非営利型）／公益社団・財団法人／社会福祉法人

アドバンス評価アンケート

- 集計対象：
2022年4月～2023年3月までにアドバンス評価を行った27団体。
- アンケート回収方法：
評価結果通知後にアンケートフォームを送付し、回答いただきました。

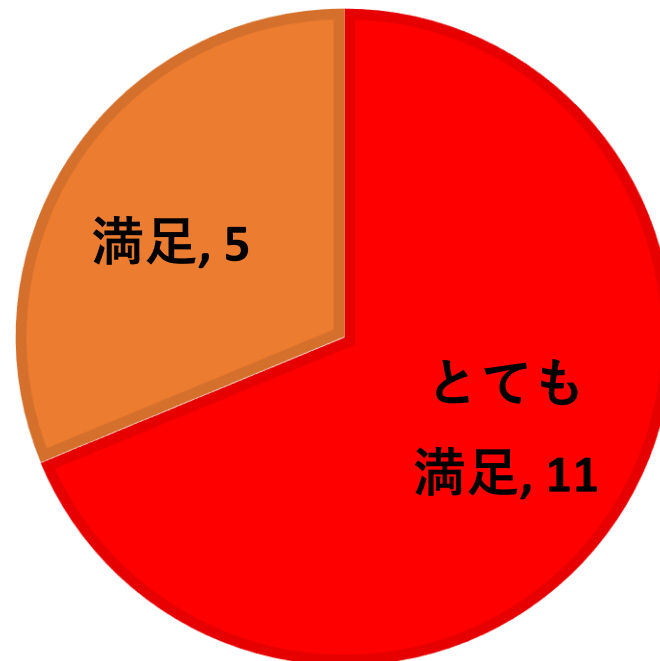
評価確定団体数	27
アンケート回答件数	16※
アンケート回収率	59%

※うち、匿名回答6



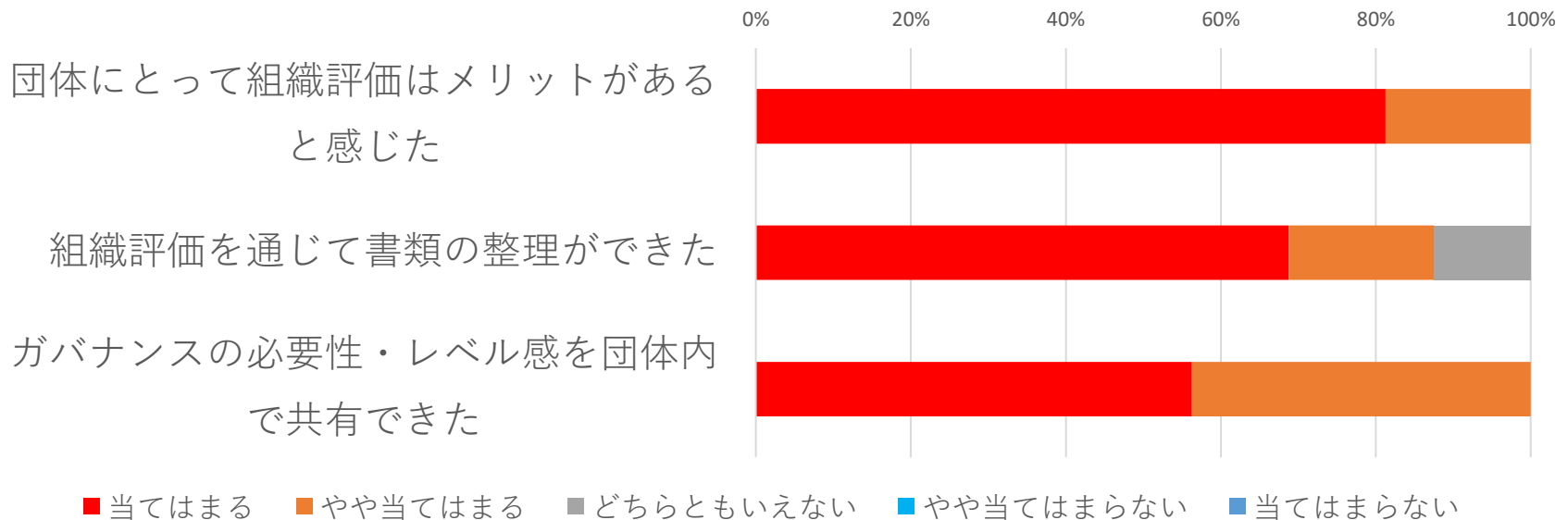
問：アドバンス評価を受けた満足度について教えてください [全体的な満足度]

- 16団体のうち11団体が「とても満足」と回答しています。
- なお、匿名の回答でも満足度が高い結果になりました。



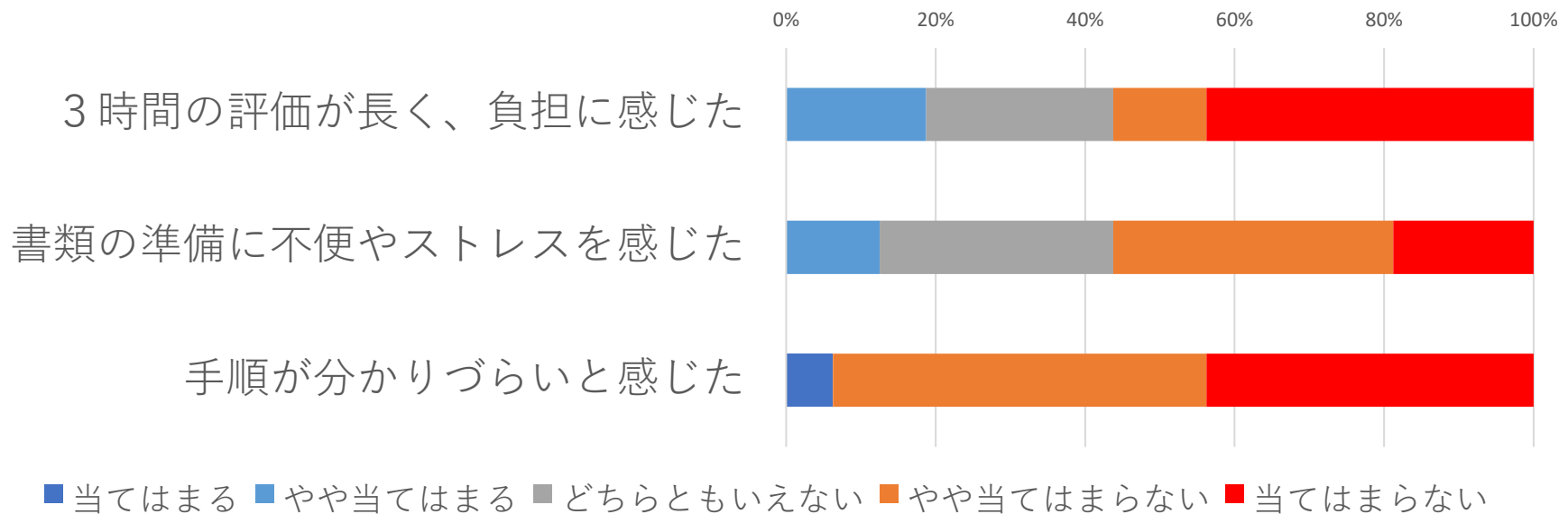
問：アドバンス評価について当てはまるものをお答えください

- アンケートに回答したすべての団体が「**団体にとってメリットがある**」と感じています。
- なお、匿名の回答でも、**組織全体にとってこの機会を活かせた**と好意的な結果になりました。



問：アドバンス評価について当てはまるものをお答えください

- 「書類の準備に不便やストレスを感じた」と回答した団体は、前回100%でしたが、今回の回答では減少しました。
- アドバンス評価後半基準の提出書類を減らした効果である可能性があります。



アドバンス評価を実際に受けた団体のご感想を紹介します

客観的な視点で組織を理解できました

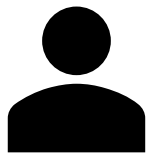
事前準備で報告などしっかり整理できたのでよかったです。評価を受けて自団体の弱みや曖昧にしている部分が明確になったと思います。



団体のガバナンスについて、第三者の視点で確認していただくことで、改めて様々なことを見直す良い機会になりました。ありがとうございました。



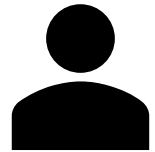
課題の指摘もありましたが、一方でよくできている部分について高く評価してくださり、これも法人の現在の状況を客観的に理解することに役立ちました。今後、この内容、感想をどう法人内で共有するかということが課題となります。



アドバンス評価を実際に受けた団体のご感想を紹介します

丁寧なサポート・アドバイスを受けられました

自分たちの出来ているところと足りないところが分かり、他団体の事例なども教えていただいたので何をすれば良いかが分かりました。サポート的な姿勢のおかげで、安心して評価に取り組むことが出来ました。



自己評価と組織診断を経て、自団体の強みと弱み、今後取り組むべき課題が非常に明確になった。
評価員の方も非常にサポータティブで、良いコミュニケーションをとることができたと感じている。



アドバンス評価とは？

書面と訪問を組み合わせた評価で組織のガバナンスを確認します。
アドバンス評価基準を満たした団体のみ、グッドガバナンス認証の審査に進むことができます。

信頼の要素

中長期的な
計画に基づき
運営を行っている

財務が健全である

寄付金の使途を
報告している

労務管理は
法律に準拠している

不正を防止する
仕組みがある

評価の説明をきいてみる

CLICK !

お問い合わせ先

(公財)日本非営利組織評価センター アドバンス評価・グッドガバナンス認証担当宛

E-mail : office@jcne.or.jp

